



2019年度

大学院医学研究科(博士課程)

学 生 募 集 要 項

【試験期日】

第1次募集 2018年10月5日(金)

第2次募集 2019年2月8日(金)

[第1次募集により定員に満たない場合のみ実施]

愛 知 医 科 大 学 大 学 院

2019年度愛知医科大学大学院医学研究科(博士課程)学生募集要項

【本研究科の教育目的】

医学研究科は、国際水準の研究遂行能力を有する研究者の養成を目的としています。学問の多様化に対応するよう、基礎医学専門研究者養成と先端的臨床研究者養成の2つのコースを設け、学際的な視点に立った研究指導を行います。

【アドミッション・ポリシー】

医学研究科では、以下のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を設けています。

- 自ら研鑽に励み、高度な技術と豊富な知識の獲得を目指し、自立して研究を遂行しようとする人
- 将来、国際的な視野に立ち、先駆的な研究の展開を目指す人
- 熱意を持って、医学研究・医療分野の指導に当たり、見識を持って社会的貢献に努めようとする人

1 募集人員 30名(※)

専攻	授業科目	募集人員
基礎医学系	解剖学 生理学 生化学 薬理学 分子医科学 病理学 感染・免疫学 加齢医科学 衛生学 公衆衛生学 法医学 細胞生物学（生物学）	13
臨床医学系	内科学 精神科学 小児科学 皮膚科学 放射線医学 総合医学 睡眠医学 外科学 脳神経外科学 整形外科学 泌尿器科学 眼科学 耳鼻咽喉科学 産婦人科学 麻酔科学 救命救急医学 リハビリテーション医学 形成外科学 口腔外科学 病理診断学 臨床感染症学 がん治療学 緩和・支持医療学 統合疼痛医学 戦略的先制統合医療・健康強化推進学	17

注 入学志願者は、志望する専攻及び授業科目を選び、入学願書の所定欄に記入すること。

※ 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等適当な方法により行う教育）を受けたいことを希望する者（以下「教育方法の特例希望者」）を含む。

※ 外国人志願者については、第1次募集が定員に達した場合でも、第2次募集にて若干名の募集を行う。

2 出願資格

- (1) 大学の医学部医学科、歯学部又は修業年限が6年の獣医学若しくは薬学を履修する課程を卒業した者又は2019年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、獣医学又は薬学の学部）を修了した者又は2019年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本大学院において、個別の入学資格審査により、(1)に掲げる者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年4月1日で24歳に達している者

- ※ 出願資格(1)に該当する者（獣医学及び薬学を履修する課程の者を除く。）については、医師法に定める臨床研修修了者又は修了見込みの者であることが望ましい。
- ※ 出願資格(3)により、関連分野によっては大学院修士課程（博士前期課程）を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者にも出願資格を認めています。
- ※ 出願資格(2)及び(4)に該当する者は、事前に出願資格の確認を行いますので、出願期間開始日の2週間前までに履歴書及び業績書（様式任意）を提出してください。

3 試験期日等

	第1次募集	第2次募集
出願期間	2018年8月13日(月)から 2018年8月27日(月)まで〔必着〕	2018年12月10日(月)から 2018年12月25日(火)まで〔必着〕
試験期日	2018年10月5日(金)	2019年2月8日(金)
合格発表	2018年10月23日(火)	2019年2月26日(火)
	学内掲示及び大学ホームページへの掲載と併せて合格者に通知する。 (発表に関しての電話等による問い合わせには一切応じない。)	
入学手続期間	2018年10月24日(水)から 2018年10月31日(水)まで	2019年2月27日(水)から 2019年3月6日(水)まで
備考	受付時間（祝日を除く。） 月曜日～金曜日 9：00～12：00, 13：00～16：00	

4 出願手続書類等

(1)	入 学 願 書	所定の用紙に本人が記入したもの。研究指導教授予定者の印を受けると。 (該当する希望在学区分に必ず「レ」を付すこと。)
(2)	成 績 証 明 書	出身大学（学部）長が作成の上厳封したもの (本学医学部卒業及び卒業見込の者は不要)
(3)	写 真	2枚（縦4cm×横3cm。出願前3か月以内に撮影した無帽正面上半身無背景のものを、入学願書の写真貼付欄に貼る。）
(4)	卒業(見込)証明書	出身大学（学部）長が作成の上厳封したもの (本学医学部卒業及び卒業見込の者は不要)
(5)	大学院修士課程修了証明書及び成績証明書	修了見込みの者は修了見込証明書（大学院修士（博士前期）課程修了者以外は不要） 出身大学研究科長が作成の上厳封したもの
(6)	医師・歯科医師免許証の写	医師・歯科医師免許取得者
(7)	臨床研修期間証明書	医師・歯科医師免許取得者（ただし、本学病院において臨床研修を行った者は不要）。 臨床研修期間を記載した証明書原本（見込者含む、コピーは不可）。臨床研修を行った医療機関において作成されたもの（別添記載例参照、臨床研修期間を記載した在職証明書等も可）。

(8)	受験承諾書	教育方法の特例希望者。社会人受験者は、現在在籍している企業・研究所・病院・大学等の所属長が書いた受験承諾書〔様式任意〕(ただし本学勤務の者は不要)
(9)	入学検定料	30,000円 (所定の振込用紙により振り込み、振込受入票を、取扱金融機関の押印を確認の上、写真票裏面の所定欄に貼ること。)
(10)	受験票送付用封筒	所定の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、392円切手を貼ること。 (本学所属の者は切手不要)
(11)	住民票写(外国人のみ)	市区町村長の発行したもの(在留資格記載のもの)
(12)	戸籍抄本(本人分)	大学等卒業から出願までに結婚等で氏名に変更が生じ、成績証明書等出願書類と異なる場合は戸籍抄本(本人分)を提出すること。

注1 所定の出願書類等の送付を希望する場合は、返信用切手205円を添えて下記12の照会先へ申し込むこと。

注2 記入に当たっては、楷書で明瞭に、黒色で記入すること。不備な書類は受理しない。

注3 出願書類等は一括して持参するか、又は必ず所定の封筒によって簡易書留速達郵便で送付すること。

注4 いったん受理した入学検定料及び出願書類等は、返還しない。

5 選考方法

合格者は、学力試験、出身大学の成績証明書の結果を総合して選考する。

試験場所：本学

試験項目及び時間

試験項目	時間
外国語(英語)〔辞書使用可、電子辞書不可〕	10:00～12:00
面接試問(志望する専攻分野に関連する専門試験を含む。)	13:00～

注 外国人志願者の外国語試験は、英語一か国語のみによる試験又は英語及び日本語の二か国語による試験のいずれかを選択する。

6 入学手続書類等

(1)	学納金	350,000円 (内訳は、入学金(200,000円)及び前期分の授業料(150,000円)。7項参照。銀行振込)
(2)	誓約書	所定の用紙を用いること。
(3)	身上調書	所定の用紙を用いること。
(4)	写真	2枚 (縦4cm×横3cm。提出前3か月以内に撮影した無帽正面上半身無背景のもの、うち1枚は身上調書の写真貼付欄に貼り、他1枚は裏面に氏名を記入して提出する。)

注 指定の期日までに上記の手続きを完了しないときは、入学を許可しない。

7 学 納 金

入 学 金	授業料(年額)	合 計
200,000円	300,000円	500,000円

注 入学手続完了者が、止むを得ない理由で入学を辞退する場合には、2019年3月29日（金）17時まで（必着）に入学辞退届書を提出した者に限り、納入金のうち入学金（20万円）を差し引いた額を返還します。

8 奨 学 制 度

- (1) 在学区分等により入学金及び授業料を免除することがある。
- (2) 学業成績優秀で、経済的理由等のため授業料の納付が著しく困難な学生には、選考の上授業料を免除することがある。
- (3) 申請により、日本学生支援機構による奨学金を受けることができる。

注 在学区分等の詳細については、下記12の照会先にお問い合わせください。

9 学生教育研究災害傷害保険

本学は、正課中の不慮の災害事故に対する補償制度である「学生教育研究災害傷害保険」に関する賛助会員大学になっており、入学後は、安心して教育研究活動ができるよう、本保険に全員加入（保険料4年間分3,370円）することになっている。

10 教育方法の特例

教育方法の特例希望者は、専攻予定授業科目の研究指導教授にその旨を申し出てください。

この制度の適用を受ける者については、夜間等に授業及び研究指導を受けることができます。

11 そ の 他

提出書類に記載された個人情報については、2019年度本学大学院医学研究科入学試験に係る合否判定資料の作成及び受験票、合格通知の送信以外には使用しません。

12 出願書類等提出先及び照会先

愛知医科大学医学部事務部庶務課

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話（0561）61-5396（直通）

授業科目の研究内容

専攻	授業科目	指導教授	研究内容
基	解剖学	中野 隆	<ul style="list-style-type: none"> 臨床解剖学 機能解剖学
		内藤 宗和	<ul style="list-style-type: none"> 高圧ガスを用いた臓器保存 電磁場エネルギーの医療応用 臨床解剖学
	生理学	増渕 悟	<ul style="list-style-type: none"> 病態生理学における生物時計の役割 新規の連続細胞分離装置による細胞分離に関する研究 炎症性細胞の病態生理機能の解明と創薬研究 卵巣組織内生理現象のライブイメージング解析 温度感受性 TRP チャンネルによる生理機能調節機構の探索
		佐藤 元彦	<ul style="list-style-type: none"> 三量体 G 蛋白を介する情報伝達機構 病態下の情報伝達異常 発汗・自律神経系の調節機構
礎	生化学	細川 好孝	<ul style="list-style-type: none"> 造血器腫瘍の分子生物学的研究 癌のゲノム研究 アポトーシスの分子機構の解析
	薬理学	岡田 尚志郎	<ul style="list-style-type: none"> ストレス応答の分子基盤となる脳内機構の解明
	分子医科学	渡辺 秀人	<ul style="list-style-type: none"> 炎症と腫瘍の浸潤における細胞外マトリックス分子の役割 細胞外マトリックス分子、特にプロテオグリカンの構造と機能の研究 グリコサミノグリカン糖鎖の酵素合成と生理機能の解析
	病理学	池田 洋 (平成31年3月定年退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> 虚血性疾患と apoptosis 細胞外マトリックスと apoptosis 臓器(消化管を中心とした)修復機構の病理
笠井 謙次		<ul style="list-style-type: none"> 人体病理学 分子病理学 悪性腫瘍のシグナル伝達異常と分子病態 	
医	感染・免疫学	小出 直樹	<ul style="list-style-type: none"> 微生物感染に対する生体防御反応 細胞内刺激伝達 自己免疫疾患の病因・病態の解析 アレルギー
		高村 祥子	<ul style="list-style-type: none"> 病原体認識機構 生体内リガンドの機能 脂質による免疫応答への影響について 寄生虫免疫学
	加齢医科学	吉田 眞理	<ul style="list-style-type: none"> 中枢神経系の老化に関する病理学的研究 神経変性疾患の臨床病理学的研究 脊髄の病理学的研究
	衛生学	鈴木 孝太	<ul style="list-style-type: none"> 地域や職域における健康関連データを活用した疫学研究 妊娠期から小児期にかけての喫煙の健康影響に関する研究 職業的化学物質曝露の健康影響
学	公衆衛生学	菊地 正悟	<ul style="list-style-type: none"> 胃がんと Helicobacter pylori に関する疫学研究 胆道がんと膵がんに関する(分子)疫学研究 疫学研究, 臨床研究のデザイン
	法医学	妹尾 洋	<ul style="list-style-type: none"> HPLC/MS, GC/MS 及び ICP/MS による薬毒物同定に関する研究
	細胞生物学(生物学)	武内 恒成	<ul style="list-style-type: none"> 中枢神経再生に関わる細胞外マトリックス神経細胞接着分子 神経回路形成および再編成の分子メカニズム 細胞機能と分子イメージング技術 新しい遺伝子導入技術とゲノム編集技術の開発
系	内科学	米田 政志	<ul style="list-style-type: none"> 肝胆膵疾患の病態と治療 非アルコール性脂肪性肝疾患 脳腸相関 メタボリックシンドローム
		春日井 邦夫	<ul style="list-style-type: none"> 機能性消化管疾患の病態と治療 消化管癌に対する内視鏡治療 消化管粘膜障害・修復メカニズムの研究 炎症性腸疾患の病態と治療
		天野 哲也	<ul style="list-style-type: none"> 虚血性心疾患の病態・治療 心臓の電気生理, 不整脈の治療 メタボリックシンドロームの病態・治療
		山口 悦郎	<ul style="list-style-type: none"> アレルギー性呼吸器疾患の遺伝素因 アレルギー性呼吸器疾患の免疫病態 肺胞蛋白症の自己抗体 肺がんにおける免疫関連分子の発現と臨床像の関連
臨床	医学	系	

専攻	授業科目	指導教授	研究内容
臨	内 科 学	中 村 二 郎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2型糖尿病の病態と治療に関する研究 ・ 糖尿病性合併症の発症機序の研究 ・ 糖尿病性神経障害の新たな治療法の開発に関する研究
		道 勇 学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神経変性疾患の分子病態研究 ・ 神経変性メカニズムの臨床応用研究 ・ 虚血性脳卒中の実践的および縦断的臨床研究
		伊 藤 恭 彦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腎障害進行のメカニズムとその対策、特に間質障害進展の病態について ・ 慢性腎不全に伴う炎症進展のメカニズムとその対策について ・ 慢性腎不全患者の生命予後改善をめざしたバイオマーカーの確立について ・ 腹膜透析の腹膜機能障害のメカニズムの解明と対策について
		高 見 昭 良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 造血器腫瘍の病態と治療 ・ 造血器腫瘍の増殖動態とエネルギー代謝 ・ 多発性骨髄腫発症と進展の分子メカニズム ・ 造血幹細胞移植
		馬 場 研 二	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気道アレルギーの病態における細胞外マトリックスの関与 ・ 難治性咳嗽の病態と治療 ・ 喘息治療ステップダウンのテイラーメイド的方法論の確立
床	精 神 科 学	兼 本 浩 祐	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内因性精神病的分類について ・ 非定型精神病的精神病理学と画像診断的研究 ・ 精神症状の推移に関する臨床研究 ・ 側頭葉てんかんの選択的呼称障害
	小 児 科 学	奥 村 彰 久	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児神経疾患の遺伝学的解析 ・ 小児造血器腫瘍細胞の生物学的特性 ・ 小児アレルギー疾患の病態解析
	皮 膚 科 学	渡 邊 大 輔	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単純ヘルペスウイルスの医学的応用 ・ 皮膚感染症学 ・ 発汗と皮膚 ・ 皮膚自然免疫
	放 射 線 医 学	鈴 木 耕 次 郎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合画像診断及び画像解析 ・ IVR(Interventional Radiology)の技術開発と臨床応用 ・ 三次元放射線治療
	総 合 医 学	前 川 正 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活習慣病の患者調査 ・ 循環器疾患の予防と治療 ・ 大学病院における総合診療の役割
医	睡 眠 医 学	塩 見 利 明 (平成31年3月定年退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 睡眠時無呼吸症候群の病態・治療 ・ 生活習慣病としての睡眠障害の研究 ・ 概日リズム睡眠覚醒障害の病態・治療
	外 科 学	佐 野 力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肝臓の治療選択 ・ 食道癌に対する外科治療 ・ 消化器疾患に対する低侵襲手術(鏡視下手術) ・ 膵・胆道癌に対する集学的治療
		松 山 克 彦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心臓弁膜症の病態と外科的治療 ・ 虚血性心疾患の病態と外科的治療および心筋保護法 ・ 大血管疾患の病態と外科的治療 ・ 低侵襲心臓手術
		石 橋 宏 之	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虚血性潰瘍の病態と治療 ・ 大動脈瘤に対するステントグラフト治療 ・ 下肢静脈瘤レーザー焼灼術の有用性
		羽 生 田 正 行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸器疾患の病態と外科治療 ・ 縦隔腫瘍に対する外科治療
中 野 正 吾		<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳癌のホルモン依存性およびホルモン剤耐性機構の研究 ・ 遺伝性/家族性乳癌についての研究 ・ 乳癌および甲状腺癌の生物学的悪性度(特に乳癌の予後因子)についての研究 ・ 超音波 fusion 技術を用いた乳腺・甲状腺画像診断法の開発 	
系	脳 神 経 外 科 学	高 安 正 和 (平成31年3月定年退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最小侵襲脊髄椎手術の開発 ・ 出血性脳血管障害の病態・治療 ・ 脊髄脊髄疾患の病態・治療 ・ 脳血管内治療法の新しい治療技術の開発 ・ 脳血管内治療支援ロボットの開発 ・ 脳腫瘍に対する新規治療法の開発
		宮 地 茂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳血管内治療における新規治療法の開発と研究 ・ 脳血管内治療支援ロボットの開発 ・ 脳血管疾患の発生メカニズムについての研究 ・ 脳塞栓症に対する急性期治療法の研究
		小 林 孝 彰	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本と世界の移植医療の違い/腎移植の現状と課題 ・ 慢性抗体関連型拒絶反応の早期診断、治療 ・ 免疫抑制療法の適正化、個別化療法 ・ 免疫担当細胞の分化と増殖

専攻	授業科目	指導教授	研究内容
臨	整形外科	出家 正 隆	<ul style="list-style-type: none"> 膝関節に関するバイオメカ研究 骨・軟骨、半月板、靭帯等の再生に関する研究 生体外刺激による細胞機能調節メカニズムに関する研究
	泌尿器科学	住友 誠	<ul style="list-style-type: none"> 尿路性器悪性腫瘍 尿路性器感染症 排尿障害 尿路結石
	眼科学	瓶井 資 弘	<ul style="list-style-type: none"> 網膜血管再生に関するメカニズムの解明
	耳鼻咽喉科学	植田 広 海	<ul style="list-style-type: none"> 中耳手術の治療成績に及ぼす影響因子の検討 頭頸部癌における治療効果予測因子の解析 難聴が社会生活に及ぼす影響
	産婦人科学	若槻 明 彦	<ul style="list-style-type: none"> 婦人科腫瘍学 生殖内分泌学 性差医学 更年期医学 周産期医学
	麻酔科学	藤原 祥 裕	<ul style="list-style-type: none"> 自律神経活動と心拍変動 麻酔薬の循環系におよぼす影響 痛みと自律神経 超音波ガイド下局所麻酔法 局所麻酔薬の細胞毒性メカニズム 敗血症病態に対するカテコラミン受容体の関与
床	救命救急医学	武山 直 志	<ul style="list-style-type: none"> 侵襲と生体反応 敗血症／重傷外傷における免疫学的反応 集中治療と生体反応性 蘇生後生体反応と長期予後 骨髄前駆細胞による生体防御反応の調節
	リハビリテーション医学	木村 伸 也	<ul style="list-style-type: none"> 生活機能と障害の構造にもとづく目標指向アプローチ 廃用症候群の発症機序と活動向上プログラム 義肢装具、補助具、生活支援機器、ロボット技術の臨床活用 リハビリテーションと看護・介護の技術連携
	形成外科学	横尾 和 久 (平成31年3月定年退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> 瘢痕拘縮の分子科学的研究 皮膚レーザー照射の母斑に対する効果(臨床研究)
	口腔外科学	風岡 宜 暁	<ul style="list-style-type: none"> 顎口腔腫瘍 閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する歯科装具の効果 加齢と顎骨
	病理診断学	都築 豊 徳	<ul style="list-style-type: none"> 腫瘍病理学 分子免疫組織診断学 細胞診断学
	臨床感染症学	三嶋 廣 繁	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の診断と治療に関する研究 嫌気性菌感染症に関する基礎的・臨床的研究 薬物動態学／薬力学 医療関連感染に関する研究
学	がん治療学	三嶋 秀 行	<ul style="list-style-type: none"> 臨床腫瘍学
	緩和・支持医療学	森 直 治	<ul style="list-style-type: none"> 全人的苦痛に対する緩和医療 チームアプローチによる支持医療 がん患者の代謝変化・悪液質の病態解明と対策 サルコペニアの病態解明と対策
	統合疼痛医学	牛田 享 宏	<ul style="list-style-type: none"> 運動器痛における末梢・中枢神経の機能変化の解析と治療 慢性疼痛患者の精神・心理学的変化の評価と治療 関節の不動化・廃用・術後瘢痕等による運動器疼痛のメカニズムの研究 コンピュータテクノロジーを用いた疼痛患者の分析および治療法の開発
	戦略的先制統合医療・健康強化推進学	福沢 嘉 孝	<ul style="list-style-type: none"> 先制医療・統合医療を介しての全人的・包括的医療(含、高質な良き臨床医育成)に関する研究 先制医療・統合医療における健康アウトカム評価(含、データマイニング、QOL評価等) 国際認証評価(WFME)における補完代替医療の位置付け(含、漢方医学教育) 先制医療・統合医療を介しての効果的・効率的な医療連携(含、多職種連携) 先制医療・統合医療(含、補完代替医療)を介する健康強化推進のストラテジー グローバルスタンダードに基づくメディカルツーリズム 戦略的先制統合医療による健康寿命延伸
	系		